

⑥-3 a

特別選考V(前年度1次合格者特別選考)様式 <4(6)a用>

## 勤務証明書

令和6年 月 日

新潟市教育委員会 様

証明者

(所在地)

(学校名)

(校長氏名)

(電話)



下記の者は、令和3年4月1日から令和6年3月31日までの期間に、正規教員又は常勤の臨時教職員（講師・助教諭等で新潟市教育委員会が認める者）として、当校に勤務していた期間があることを証明します。

記

フリガナ 氏名	性別	生年月日 年齢（令和7年4月1日現在） 昭和・平成 年 月 日生 歳	
職名（○で囲む）		在職期間	在職年月日数
正規教員 講師 助教諭 養護助教諭 その他（職名： ）	自	年 月 日～	年 月 日
正規教員 講師 助教諭 養護助教諭 その他（職名： ）	至	年 月 日	年 月 日
正規教員 講師 助教諭 養護助教諭 その他（職名： ）	自	年 月 日～	年 月 日
正規教員 講師 助教諭 養護助教諭 その他（職名： ）	至	年 月 日	年 月 日
正規教員 講師 助教諭 養護助教諭 その他（職名： ）	自	年 月 日～	年 月 日
正規教員 講師 助教諭 養護助教諭 その他（職名： ）	至	年 月 日	年 月 日
在職年月日数の合計 ※日数の合計は30日を1月として換算してください。			年 月 日

<受検者>

※ この様式とともに、辞令又は雇用通知書などの写しを添付し、勤務していた学校の校長に勤務証明書の作成を依頼してください。勤務校が複数ある場合は学校ごとに依頼し、出願時にこの証明書を必要枚数（7か月以上又は210日以上勤務が証明できるように）提出してください。

<証明者>

※ 発令があっても雇用期間が連続するときは通算してください（例：産休代替から育休代替に変わった場合や、雇用期間の延長による辞令がある場合など）。

※ この証明書に記載する在職期間は、令和3年4月1日から令和6年3月31日までです。

⑥-3b

特別選考V(前年度1次合格者特別選考)様式 <4(6)b用>

# 勤務証明書

令和6年 月 日

新潟市教育委員会 様

証明者

(所在地)

(学校名)

(校長氏名)

(電話)

印

下記の者は、正規教員又は常勤の臨時教職員（講師・助教諭等で新潟市教育委員会が認める者）として、令和6年4月1日以降4か月以上勤務する見込みがあり、令和6年4月30日時点において、当校に勤務することを証明します。

## 記

フリガナ 氏名	性別	生年月日 年齢（令和7年4月1日現在）
		昭和・平成 年 月 日生 歳
職名（○で囲む）	発令期間	在職予定日数
正規教員 講師 助教諭 養護助教諭 その他（職名： ）	自 年 月 日～ 至 年 月 日	月 日

<受検者>

※ この様式を勤務している学校の校長に提出し、勤務証明書の作成を依頼してください。

<証明者>

※ この証明書に記載する在職期間は、発令に基づき、令和6年4月30日を含み、4か月以上勤務することの期間です。